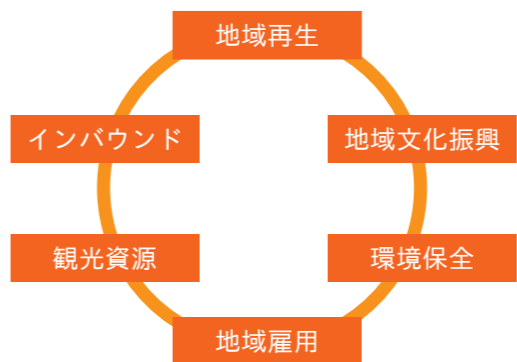


# 古民家が 日本を 元気にする

Vol.2

古民家は日本の財産……  
このコーナーでは、未来の子どもたちのために古民家で国を元気にしていく日本のリーダーの想いと、一般社団法人全国古民家再生協会各支部からの事例を合わせてご紹介いたします。



古民家再生議員連盟幹事長  
上野 賢一郎氏

昨年十一月に、自由民主党の有志議員が集い、古民家再生議員連盟（会長 金子一義元国土交通大臣）を結成させて頂きました。私が国土交通大臣政務官を務めている際に、一般社団法人全国古民家再生協会（以下、全国古民家再生協会）の皆様が、国交省に要望活動にいらしたのがきっかけとなりました。当時、私は住宅局の担当でしたが、建築基準法では十分に対応できない古民家に関する様々な課題を認識するとともに、古民家再生は観光等で地方経済にとっても大きな可能性があるとの印象を強く持ちました。

全国古民家再生協会の皆様と打ち合わせを重ね、若手議員を集めての勉強会等の開催などをおこない、議員連盟設立の準備を進めて参りました。議員連盟には、四十八名もの国会議員にご賛同頂き、私も幹事長の役を頂くこととなりました。

昨年、政府で決定された「住生活基本計画」においても「伝統的な日本家屋としての古民家等の再生」を盛り込むことができました。

観光庁では古民家を活用した観光事業のための大規模ファンドの設立を検討しているところです。議員連盟においては、政府の動きをしっかりと後押しして参ります。今後、議員連盟では、いくつかの大きな方向性で議論を進めることになろうかと思えます。私が重要と思っているのは次の三点です。一つは、建築基準法との関係です。議員連盟の総会で「時刻歴応答解析により耐震性が確保されることが証明された場合であっても、耐震改修補助やフラット35の対象とならない」とのご指摘を頂きましたが、早速、国交省から、「対象となる」旨の回答を頂き、その旨誤解のないよう地方公共団体等に周知することです。早速、議員連盟としての成果が出た形です。

二つ目は、人材育成です。例え

ば、全国古民家再生協会の皆様が進めておられる人材育成事業を国や地方公共団体がこれまで以上に応援していくことも考えられます。

三点目は観光施策との融合です。先程の官民ファンド等も念頭に置き各地で具体的なプランを進め地方創生につなげていきたいと思えます。その際、規制緩和等が必要な場合は、議員連盟としても取り上げて参ります。

昨年末には、早速地元で古民家再生の現場を視察させて頂きました。古民家再生は、日本の伝統を今に活かしながら、地域社会にも大きく貢献する事業だと思えます。皆様と力を合わせて頑張ってください。



自由民主党 議員連盟  
古民家再生議員連盟 幹事長 衆議院議員  
うえの 賢一郎氏  
昭和40年 滋賀県長浜市の商店街に生まれる。  
平成2年 自治省入省  
平成17年 衆議院議員初当選（現在3期目）  
平成26年 国土交通大臣政務官  
現在 自民党経済産業部会長、住宅土地・都市政策調査会事務局長、観光立国調査会副会長、古民家再生議員連盟幹事長

## 滋賀県の 古民家再築



大森氏の古民家再築現場を上野議員が訪問。「国の支援を受けた古民家再築では、全国初ということもあり注目されている現場の一つだと思います」と大森氏。



一般社団法人全国古民家再生協会  
滋賀第一支部 支部長 大森敏昭氏

昨年十一月から取り掛かっている古民家再生工事ですが、長期優良住宅化リフォーム推進事業で支援を受けることが出来ました。これは関係者の皆さんの知恵と経験で成しえたことで、感謝の気持ち一杯です。

お客様はご夫婦そろって私の話に熱心に耳を傾けていただき古民家の価値を理解され、そこに資金を投入される決意をされました。床の解体、古民家の持上げ、現在残っている切石を使用しての基礎、柱の根継工事など使える物は全部使う！この精神を忘れずに職人一丸となって頑張っています。図面には書き表せない伝統構法に日々戸惑いながらも、笑顔の絶えない現場にしていきたいと思えます。

古民家鑑定、床下インスペクション、伝統耐震診断を経たのち、時効歴応答解析で、耐震ダンパー、

古民家耐震面格子パネルの取付け位置を図面に落とし、再築基準に準じて評点1.0以上にする、全国古民家再生協会独自の免震工事を確立していきたいと思えます。古民家再生議員連盟の設立は今まで動かなかった大きな山が動く表れで、我々の想いが行政に届く道が開けたということだと思います。今後、議員連盟と共に空き家古民家の活用など、地方再生に少しでも力になれるよう、全国古民家再生協会も努力していくことは惜しみません。住教育や平成の木工棟梁の育成など、やらねばならぬことは山積ですが、出来ることをコツコツ仕上げていき、合言葉である未来の子どもたちの為に循環型建築社会の構築を進めていきます。



一般社団法人全国古民家再生協会  
滋賀第一支部 支部長  
有限会社大森大工 代表取締役  
おおもり としあき  
大森 敏昭氏  
〒526-0102  
滋賀県長浜市落合町750  
TEL 050-3786-3179  
FAX 0749-50-1081  
http://www.kominka-shiga.com